

2019年度 10月度 戸畑郷土史会活動報告

作成 ; 若曾根

日時 : 令和01年10月13日 (日)
場所 : 戸畑図書館セミナー室

上田, 青木, 湯川, 安田, 讃井, 筒井, 友松, 竹内(孝),
佐々木, 宮崎, 林, 江藤, 久保田, 若曾根

14名出席,

1. 上田会長からの連絡

- ・10月14日(月)16:00~TBS めんたいワイドにて 山中sが駅前~幸町の歴史を話される。
- ・10月22日(火)13:30 文化祭用の写真展示の準備

2. 3分間スピーチ(主な内容について)

9時50分~10時40分

・スピーチにあたり林s、より資料の配布がありました。

| | | |
|----|-------|---|
| 1 | 上田 | ・戸畑郷土史会の文化祭の初回はH13. 11。「郷土戸畑」は今年で35号です。 |
| 2 | 讃井 | ・郷土戸畑 35号」の原稿は9名の方より出ています。田中sは後日予定。全部で36Pになる予定。 |
| 3 | 林 | ・放射性廃棄物の地層処分について現在研究中です。配布のメモ帳を参考にしてください。 |
| 4 | 佐々木 | ・先月は体調が悪く歴史廻りは中止。環境ミュージアムのみ。 |
| 5 | 宮崎 | ・「限りある生命」という事を考え始めた。毎朝の金比羅池廻りの散策中に自然界の生命のすばらしさを味わっています。 |
| 6 | 安田 | ・9/13~15 鹿児島へ。島津義弘の法要に参加。 ・9/18 アートタウンの創造会議の講演会を開催。今やっと後かたづけがやっと一段落。 |
| 7 | 江藤 | ・「戸畑の風」を見た小倉の人から、洞海湾の歴史の記事の作者の事を聞かれ、昔の同じ会社の同僚の人との事でした。世間は狭いなと感じました。 |
| 8 | 筒井 | ・最近のビデオの作成分を2本持ってきました。見てもらい全員に見せる価値があればぜひ。 |
| 9 | 竹内(孝) | ・文化祭用の展示用の写真のラミネートが約200枚出来つつあります。22日に選択を ・10月17日 16:00~大蔵の乳山神社にて3年に1度の神楽が開催されます。 |
| 10 | 友松 | ・初音遺跡の近くの発掘調査がされていないか確認をお願いしたい。 |
| 11 | 湯川 | ・年を取ると体が動かなくなる。運動をしないと脳が衰えて来る。出来る限り体を動かすようにしている。1回/月の講演会はできる限り聞きに行っている。 |
| 12 | 青木 | ・「百聞は一見にしかず」でマイカーですぐ見に行くようにしている。 |
| 13 | 若曾根 | ・「北九州歴史文化塾」(さくらクラブ)の香春町の万葉集歌碑巡りツアーに参加。鏡山神社なども巡り古代の重要な拠点であったことが良く判りました。 |
| 14 | 久保田 | 遅れてこられたので今回はパス。 |

** ・今回は健康に関する話が多く聞かれました。季節が良くなって散策に適した時期になりました。是非、活動を試みてはどうでしょうか。

・各市民センターの文化祭も開催されています。良い機会ですので訪れて地元の人との交流をする

・「郷土戸畑35号」は会員10名の方の原稿が集まりました。ページ数は36枚となります。

・文化祭展示用の写真のラミネート化が竹内会員のおかげで200枚出来上がります。毎年好評の展示ですので、更に見栄えのするようになります。

3. 今月の卓話

11時10分～11時50分

洞海湾と戸畑の産業の動向について

上田会長

- ・ 明治元年(1868)から、30年ごとの戸畑地区の企業設立と人口の推移について調査された結果を話されました。
- ・ 八幡製鉄誘致後の戸畑地区の埋め立て地へ種々の企業が操業。急激な人口増がみられます。
- ・ 1970年をピークに人口は減少へ。新日鉄だけでなくその他の企業も縮小へ。

4. 次月11月定例会の予定

- ・ 11月10日(日) 13時00分～15時の予定で文化祭講演会。
* * 講演は 竹内(孝)会員と青木会員の予定です。
- ・ 文化祭の準備を午前中に実施。会員は10時集合。

5. その他

- ・ 今年の文化祭は、市役所や市民センターへ文化祭のビラを置いてもらいました。新聞社にも掲載を依頼しています。
- ・ 平成中村座の小倉お練りに田代サン的人力車が大活躍。竹内(英)sからラインで写真が送られて来ました。
- ・ 二十四節季について
11月7日は立冬(冬の気配)、11月22日は小雪です。今年は節季と同じ様に寒さがしのびよって来ています。